（1）（除月曜）第三種郵便物認可 日刊 昭和21年6月1日 運輸省特別扱承認第283号 昭和24年2月23日 いわき民報 夕刊 昭和28年3月29日（日曜日） 第2103号

夕刊
いわき民報

発行所
平市田町48 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

椎茸生産を擴充

七万本に種付 目標二百十貫

石城地方事務所林務課では民間の椎茸生産を拡充する為石城郡内の主な生産地である田人村、沢渡村の生産者と協議した結果、本年度はほた木七万本に種付けし来年度の收獲を本年度の二倍凡そ二百十貫を生産する事を決定した－現在郡内では田人村日部部落でほた木五万本が確保されているが今年は沢渡村でほた木三万本を県外から購入して種付けする事になつたもので来年からは石城名産物として東京へ出荷する計画である、椎茸はほた木一本から約二、三十匁も獲れ百匁で四、五十円程度に売れるが多量生産によれば相当の收入があるので四月初旬から中旬頃の種付期を前に生産地では栽培技術などに本腰を入れることになつたなお同課では椎茸栽培権威森喜作氏（森産業会社長）を迎え二十七日午後一時から平市役所会議室で椎茸講習会を開催、生産者に栽培法、採取、乾燥、貯蔵集荷、販売方法などについて指導した

釜戸の奴子祭

十四年振りで復活

七年毎に古例にならつて執行されてきた渡辺村釜戸の奴子祭大祭は昭和十四年以来占領下のため或は物資不足で長らく延期されていたが、十四年振りに復活し来る五月七（笠揃祭）八（磯出祭）九（笠抜祭）の三日間盛大に執行される同神社は大平二年創立された当地方切つての古社で従来は旧歴で施行してきたが、今年は新歴に繰上げて執行するもので、大祭当日は東京－仙台、平－福島間に臨時列車を増発させる計画を進めて居り空前の前人気を呼んでいる

月末に發表

教職員の異動

教職員年度末人事は三十一日付で発令されるが県教委では発令に先立ち管内各出張所の行政係主事を福島に集めて人事発令名簿の作成を行つているが教委石城出張所からは山田所長、高杉、三瓶、小泉の三行政係主事が出張中で二十七日夕刻帰平した、これによつて平市及び石城郡内小中学校一般教職員の人事は凡そ決まつたわけだが校長級の大物人事は発令日ぎりぎりにならなければ決まらない見込なお退職希望者が少ないため明年度の新採用教職員数は十二名内外になるもようだが教員志願者は三百六十九名もあり狭き門前にひしめきあつている

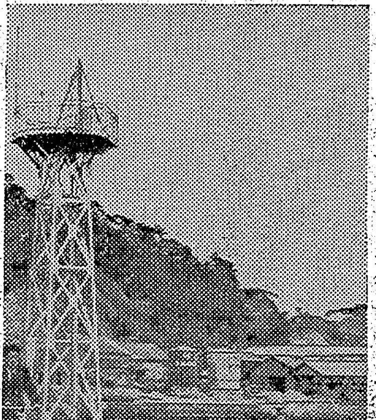
春に美談二題

こども會のリーダー

貧しい家庭に育ちながら明朗で元気で率先して子供会の育成に励み子供たちに学習生活の模範を示してきた少年があり青年会から表彰されることになつた－少年は湯本町傾城湯本一中三年生宇部木忠義君（一五）で幼いころ父に死別、拾炭婦の母を助け家事の手伝いやら子供会のリーダーとして働き青年会に協力し少年少女の不良化防止に尽力してきたもので、このほど青年会では公民館の部落館を建設する予定になつたので記念として表彰することになつたもの

母戀星哀話に同情金

既報、母恋星の哀話を読んで行方不明になつた母をたずねている気の毒な少年に同情し内郷町白水字川平六七採炭夫川上秋太郎さん（四〇）は去る二十四日内郷地区署佐々木警部補を訪ね『新聞で読んだのだが病弱な父を看病しながら妹八重子さん（四）を背負つて通学し母を探している湯本一小二年生那須野秀雄君（八）にあげて下さい』と二百円を投げ出した、川上さんも幼時家庭的に恵まれなかつたとかで係官を感激させていた



人命を救助

磐崎村長孫五三農大平照夫君（二一）は二十二日午後六時ごろ映画を見ての帰途湯本町関船字上関附近の真暗な道路上に脳溢血で卒倒し苦しんでいた同町天王崎一二〇行商山岸礼太郎さん（六七）を発見、通りがかりのトラックを止め湯本地区署まで送りとどけ名も告げず立去つたが、調査の結果判つたので湯本地区署から『現代青年には珍らしい善行だ』とほめられ近く人命救助で表彰されることになつた

江名港に導燈

一日から點燈 海難の未然防止へ

江名漁港に漁業者待望の導燈二基が近く完成一日ごろ点燈の運びとなつた、同港には赤導燈二基が既設されていたが防波堤などの港内修築が施されるに従い港口の方向が変り、また港口附近に岩礁が多く、入出はもちろん避難時には船の操作が困難なところから導燈の改設が強く叫ばれていたもの、同工事は第二管区（塩釜）海上保安本部燈台部の直轄で工費八十万円を投じ昨年十二月着工こん度完成した導燈は鉄塔高さ十五米で三角型の白色ネオンサイン約三哩の沖合から望見することができこの二ツの導燈を一線上に針路をとりつゝ入港すれば絶対安全だと云うわけで海難の未然防止の一策として関係者から大変喜ばれている（写真は完成した導燈）

齋藤博士招き講演會開く

卅一日内郷で

内郷町では三十一日午後六時から公民館に文部省文化財保護委員会から文学博士斎藤忠氏を招き講演会を開く、演題は『文化財保護並びに考古学について』で講演終了後平泉のスライドを幻灯で公開する

公民館で結婚式

植田で最初 範を示す

結婚式ともなれば派手に披露されるのが伝統的習慣と[illegible]ている折柄磐農高畜産科担任の山木光男先生（二九）と泉村元丸通支店長故草野武次さんの二女トシ子さん（二六）は来る三十日植田町公民館で同校上遠野丈夫先生媒介の下に華燭の典を挙げることになつた、公民館で簡素な結婚式を挙げるのは此の新郎新婦が初めて、生駒公民館主事は『生活改善に範を示したもので今後も此の種の挙式をすゝめる』と語つていた

遊園地造る

植田町で

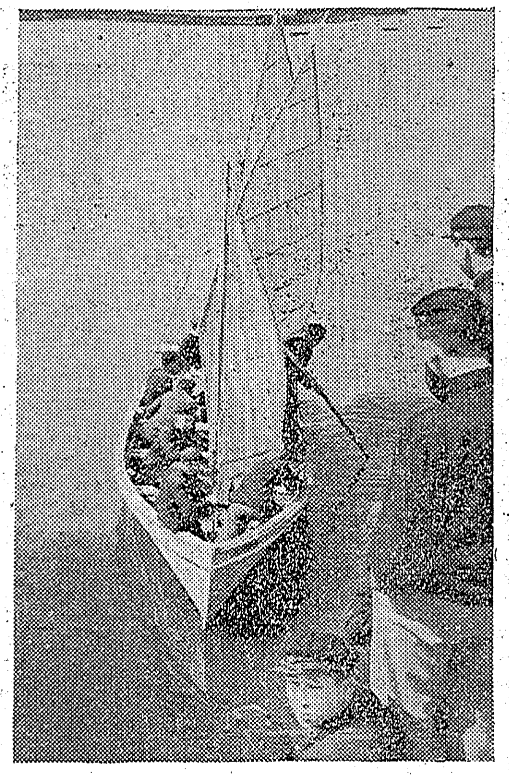
植田町に遊園地がなかつたので取り敢えず天神町の緑川信夫さんの空地（約二百坪）を一時借用し、同所を児童遊園地にすることになり町役場社会課では二三日前からブランコとすべり台シーソー三台ベンチ等を作つているので漸く子供等の楽天地が出来た

湯本圖書部會

湯本町公民館の図書部会は二十九日午後一時から同館に開き二十七年度運営の反省と二十八年度行事について協議する

婦人學級終了式

内郷町川平部落館では三十一日午後五時から同館の婦人学級終了式を行い式終了後『今後の運営について』研究協議する



帆走訓練始る

陽春の海は招く!!かげろうが立ちのぼり海の面を渡つてくる風はまだ冷い、海への快走を待ち焦れていた小名浜水産高校では早くもカツターを浮べ帆走訓練を始めたやわらかい春の陽ざしは帆綱をキリツト握る若人のからだ一杯にそゝぎ輝くひとみは明日への〝船長〟の希望か真剣そのものだ、プランクトン採魚器を備付け微生物の研究も併せて行つている

（写真は小名水産高の帆走訓練

木材百貨店
新築一般建築材
秋田杉 木曽檜 津島松
ラワン・ベニヤ板
闊葉樹車輛材 その他
一材木店
平市五丁目電二九〇 五五六

お手持株券と現金は有利安全な投資を！
年中無休
午前9時
午後7時
月五分確配
換金自由
新利殖法
案内書呈
富士証券投資
平営業所 平市田町30米大通り 三延ビル 電1017
本社 東京都新宿歌舞伎町 電四谷0233 4888
他出張所・営業所 各地9カ所

昔懐しい金ペン時代になりました
ご選択は専門店へ
K14金ペン景品付売出し中
会員の店
一岡萬年筆店
平市中央通 電三九九

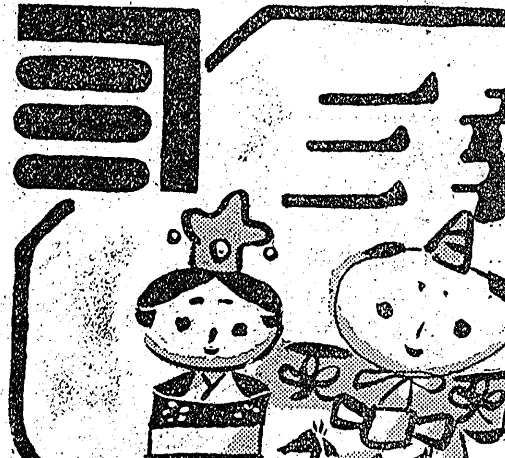
酒蔵 しらぎく
田町 電五四

強くてはきよい
ひようたん印
ひようたん印 ゴム長靴

整形外科 外科
内科 レントゲン科
理學診療科
入院随意
竹林病院
平市十五丁目大通り 電八一一・六〇八番
院長 竹林貞吉
医員 中川増郎
永山徳二

染物はナガオカ
平市南町 電九四

はかり修理専門
技術は優秀
修理は迅速
はかり一般販売
大森工業所
平市かじ町 電一四六八



三幸へ雛人形
特選ひな人形豊富陳列
三幸

三五親王	1750圓より
芥子官女	900圓 〃
芥子五人囃	1900圓 〃
芥子十五人揃	3980圓 〃

その他 大和屏風 三五膳 ボンボリ
立花 各種取揃えてございます

たゞ今帰りました

歓迎の嵐　引揚者感激

昨報＝中共から興安丸で帰国した引揚第一陣本郡関係者十六名は二十七日午後四時三十九分常磐線下り勿来駅着二三三列車で無事本郡入りした、記者は引揚列車を茨城県水戸駅まで出迎え中共の臭いのする車内で引揚者の一人々々から中共の現況や帰国の喜び、本郡入りの感想や印象を聴き廻つて見た、以下は"中共の町"の縮図を乗せてひた走る引揚列車ルポである—

ゴトゴトン、ゴトゴトンと突つ走る引揚列車の車輪の響きが『早く帰ろうよ、早く帰ろうよ』とせき立てるようにも聞える、二三三列車の前から三輌目これが"中共の町"の縮図を乗せた本郡関係者の専用車輛である、紺木綿の中共服にレーニン帽　黒ラシヤの詰襟服にハンチング、背広服にソフトなど引揚者の服装はまちまちだが、どの引揚者の身体にもまだ中共の臭いがこビリついて残つているように見える、わずかな手荷物が途中の駅々で贈られた慰問の品々と一緒に網棚に並べられている、列車の窓にピツタリと顔を押し当て、車窓に飛び交う祖国の風景に喰い入るようなひとみを輝かせながら『アツ海だ』『オイ梅が咲いてるぞ』『ヤア麦の緑がきれいだなア』など断片的な感嘆詞をあげる引揚者たちのしぐさはちようど修学旅行にはしやぐ学童のようにも見えた、どの顔も帰国の喜びに大きくふくらんではいるが、異国の丘での苦労の数々を物語るシワが一筋二筋ふかくきざみ込まれていた

喜びと興奮のうず巻きをかき分けながら記者は先ず平市出身の二階堂勇吉さん(三一)と古内新平さん(三七)の二人を捜し出し『御苦労様でした、いわき民報です』と言葉をかけた、二人の顔がシワくちやに微笑でゆがみ『いやあ遠いところかえつて御苦労さんです』と答えてくれた　勇吉さんのひざと妻君子さん(二四)のひざには始めて母の国を見る進ちやん(三つ)と幸子ちやん(一つ)の二人が無心に寝つていた、勇吉さんが奨めてくれた一本百六十円の中国タバコ"前門"（チエンメン）に火をつけながら二人が交々語る別項のような中共の現況を聞いた

（勿来駅の歓迎風景）

午後四時半車窓に勿来の海が大きくひらけて来た、砕けて返る白い波が『早くおいでよ』と手招きしているように見える、ついに帰つて来たのだ、夢にまで見た懐しの郷里磐城！一瞬車内は喜びと歓呼に湧いた、青い海や白い砂浜が春の陽にキラキラ光つている、段々畠い緑の麦の芽にまじつて黄色い菜の花も咲いている、ホラ小川のせゝらぎにネコやなぎだつて伸びているじやないか…昔と変らない郷里の山河『国破れて山河あり』"ふるさとの山に向いて云うことなし　ふるさとの山は有難きかな"など万感胸に迫り云うに云われない感激と興奮を乗せたまゝ列車は勿来駅のプラツトホームにすべり込んだ

歓迎の嵐がぐるぐると車窓を取巻き勿来二小の学童たちが打ち振る日の丸の小旗が大きな歓呼となつてホームをどよもした、ミルクの入つたやかんを持ち込んだ婦人会のおばさんたちが、大きなアルミの食器で引揚者たちをミルク攻めにした、植田駅を過ぎて泉駅に到着、こゝで初めて小名浜町定西の松川治一さんと同町横町柳内顕一、同英子さんの三人が下車　懐しい郷里の土を踏んだ、遠く小名浜から出迎えた家族や親戚たちの熱狂的歓迎にもみくちやにされながら生死を共にした同僚の引揚者たちに別れを惜しんで跨橋のむこうへ消えて行つた

続いて湯本、内郷と勿来駅で起つた歓迎の嵐はどこまでもどこまでも追いかけて来る、やがて列車は午後五時十八分平駅二番ホームに横づけされた、新聞社のカメラの閃光、歓迎を伝える構内スピーカー、歓迎陣のどよめきなどでプラツトホームは歓迎一色に塗りつぶされ大きな感激のるつぼと化した

デツキから降り立つた二階堂勇吉さんの胸に老母タカさん(六七)がトビついた『勇吉おまえ……』そのあとは涙とすゝり泣きが受け継いだ、十年振りに見る吾が子の顔が涙にうるむ老眼にゆがんで見える別れて十年老母の顔は苦労のシワでくしやくしやになつた、そのくしやくしやの顔が喜びと感激と興奮の涙でよけいにくしやくしやになりすゝり上げるたびにひきつられたような泣き笑いに変る、勇吉さんが、さゞえのようなゲンコツで眼がしらをかき拭つた、泣いているのだ、そして抱きつきトビつきすゝり泣く情景は一場の劇的シーンにも見えて歓迎陣の涙を誘つた、『御苦労様』『ようこそ元気で』『よかつたよかつた』歓迎の言葉と一緒に握手また握手は勇吉さん夫妻をもみくちやにした、桟橋から駅頭へ歓迎の嵐はいつまでも止まなかつた、たそがれの駅頭には引揚者の帰りを喜び迎えるかのように淡い春の陽ざしが明るい光を投げかけていた—

なお二十七日帰郷する筈の植田町大谷弘芳さんは品川の親戚宅へ、また川部村の斎藤一、湯沢命惠、斎藤尚の三氏は長野県の縁者宅へ立寄つたゝめ二、三日遅れて帰郷する

（A記者）

中共の生活はらく

この歓迎振に感謝

二階堂さん感想語る

十年振りに郷里の土を踏む平市爾宜町一三二階堂勇吉さん(三一)は次のように語つた＝中共では遼東省山海関の鉄道工場に鋳物工として勤めていたが月給は月二回払で六十万円支給され生活は充分だ　た終戦直後は八路軍のりやく奪などでひどい目にも遭つたが中共政府が出来てからは日増しによくなつた、戦災復興も順調に進みものすごい発展振りを見せている、技術者は特に優遇されたし強制的な政治教育などは一度も受けなかつた内地の状況は三日毎に配達される日共機関紙アカハタで知ることが出来た、住宅も鉄道工場の社宅が当てがわれ工場内に診療所があつて特に健康には注意してくれた、物価は米一斤（二キロ）が千七百円から千九百円位で日本とは比較にならないが失業者が殆んどいないので乞食をしている日本人は全く見られなかつた、帰国してからの住宅と就職が悩みの種子で引揚船の中でもそればかり考えて来た、しかし祖国の復興振りも大したものだと思つた、舞鶴を始め途中の駅々での歓迎には全く驚いた、こんなに親切に歓迎されようとは夢にも思つていなかつた（写真は抱き合つて喜ぶ二階堂家の人々）

役員を決定

内郷町農組

内郷町農業組合役員会は二十七日午後一時から役場会議室に開き組合長並びに常任理事の互選を行い組合員佐藤三平、常任理事菅波郡次両氏を決定、設立認可の申請をすることになり同二時半閉会した

奉仕動機による経営

☆大黒屋獨得の土・日大奉仕☆
大黒屋の 土・日 大奉仕とは毎週皆様へ贈る
利益の割戻しの日てす
奉仕品は平本店・平支店・湯本店・小名濱店同時に
店頭店内へ發表中てすぜひ一度御來店下さい
☆春の實用生地をはじめ高級服地を取揃えました

☆嬉しい入學期進學期を控えまして皆様へ贈る☆
☆學童服・セーラー服・KO型を豊富取揃えました
☆ランドセル・學帽の御買頃品が陳列されて居ます
☆高校生服も仕立と生地の優秀品を取揃えました
大黒屋平本店呉服賣場
☆實用呉服奉仕開催中　ゆかた陳列中

贈つて便利受けて重宝
大黒屋の商品券を
御利用下さい

皆様の利益を讓る店
大黒屋

奉仕は利潤に先立つ

カメラカメラカメラカメラカメラカメラカメラカメラカメラカメラカメラカメラカメラカ

得春ノ贈物　カメラ祭

カメラカメラカメラカメラカメラカメラカメラカメラカメラカメラカメラカメラカメラカ

ROLLEIFLEX

富士フイルム

氣輕ニ見ラレル
買イヨイ店
安イバカリガ能ジヤナイ
手頃ナ安心出來ル品
賣ツテモ買ツテモ
得ナ店
堅實　中級カメラ　在庫豊富

茂木カメラ
平3の41　TEL1092

最高級DP
8時間仕上ゲ

小型自動車
運轉試驗

▼学科試験＝期日 四月七日午前九時 場所 平第一小学校講堂▼実地試験＝期日 学科試験合格者のみ実地試験を実施 場所 平市堂根町二五カトリツク教会隣広場▼資格＝満十六才以上の人はだれでも受験出来ます▼取扱＝受験希望者はイ自動車運転免許申請書二通ロ戸籍抄本又は居住証明書最近（六カ月以内）撮影の上半身脱帽名刺版の写真二葉添付▼締切＝三月三十一日平市警察署に提出のこと

昭和二十八年三月二十五日
平市公安委員会　平市自動車運転者会

生徒募集
晝間部｛實務科
（珠算 簿記 英語 書道 商作 税務 社会）

▽特技をもつて実社会へ！先ずソロバンとボキ
▽晝間の実務学校で！短期間に実力養成

平商工会議所指定公認
共進珠算學校
平市番匠町四〇平機関庫裏側

◎申込締切三月廿一日◎入学日四月五日
◎願書受付中☆詳細は直接学校へ御連絡下さい　案内書を差上げます

マルトモ文具部の
パイロット高級萬年筆福引大売出し
三月十日より四月二十日まで

パイロット萬年筆は
自他共にゆるす
業界の最高峰

パイロット萬年筆は
創業三十年
連綿として変らざる
マルトモとの特約

萬年筆ならパイロット
パイロットなら
マルトモ文具部

畫期的大奉仕

特等…	10000圓
一等…	5000圓
二等…	1000圓
三等…	500圓
四等…	100圓

副景品…パイロツトインキ
之はもれなく呈上

金ペンも御用に応じられます

政治教育強制しない
古内新平さん語る

引揚者平市六人町古内新平さん（三三）の話＝

昭和十九年の七月満十五才で満蒙開拓義勇軍を志願し新潟から渡満し終戦はしん陽市で迎えた、其の後同市の中国医大に留用され事務員や水道　左官など土木関係の仕事をしていた、中共での生活は中流以上で月給は平均百四十万円位もらつていた、中共では物価にスライドして月給が上下するので百四十万円あれば生活に困るようなことはなかつた、終戦直後は一寸ひどかつたが中共政府が出来てからは日本人に悪口を云つたり危害を加えたりすると法律で罰せられるような仕組になつていたので全く平和だつた、強制的な共産主義教育は受けなかつた、物価は特級品のタバコ中華二十本入が、四千円、高級品の前門が三千二百円下級品の新生産が二千円、コーヒー一杯が七百円から千円と云つたところだ、映画館も至るところにあり日曜日は千八百円その他は三千円から四千円位で日本映画では"箱根風雲録"や"蜜蜂の一生"などを見た、特に国営企業や政府機関にたずさわつている連中は優遇され私達の独身寮は洋間でベツト付の立派なものだつた、食事は食券を出せば食堂でいくらでも食べられたから炊事用具は要らなかつた、日本人の中でも帰国しても身寄りや土地家屋のないものはあまり帰国したがつていなかつたようだ、帰国してからの就職が悩みの種子だ（寫眞は平駅頭で肉身に囲まれた古内氏）

起重機と玉川橋
來る五日に起工式

県では来月五日午前十時より小名浜町三千トン埠頭現場に県議、町議、地元各代表者、報道陣など二百三十名を招待、同埠頭橋型水平引込式起重機と同港三崎地内の船引場並に小名浜町弁別と泉村下川を結ぶ玉川橋の起工式を挙行することになつた

起重機は十月に完成

この橋型水平引込式起重機は県が小名浜商港三千トン埠頭の荷役設備を強化するため去る二十六年四千七百万円（機械三千三百七十万円基礎工事及び組立費千三百三十万円）を投じ四国機械から購入したものでその後同港の小名浜港湾運送会社（社長西丸盛氏）と小名浜埠頭会社（社長鈴木英雄氏）を合併させて新起重機の運営をまかせようと計画、両会社の合併成立まで起重機の組立てを待つていたが三年越しの交渉も空しく一向に進展していないので二十七日県から木戸河港課長らが小名浜に来町、両会社代表を小名浜港務所に招き「これ以上起重機の組立を延す訳には行かぬから合併交渉とは切離して新起重機の組立を促進することにした、組立に伴う岸壁の使用については工事の関係で荷役場所が狭められるので両会社共に仲良く一方的に岸壁を独占することなく運用して貰いたい」と協力を求めたところ両社の了承を得たので二十八日起工式の日取りを決定、着工は来月中旬、完成十月の予定

なお同[illegible]起工式を行う同港内船引場の建設は二十七年度千五百万円、二十八年度二千五百万円、玉川橋は三千万円を以って既に着工していたもの

兩社の合併ついに不調

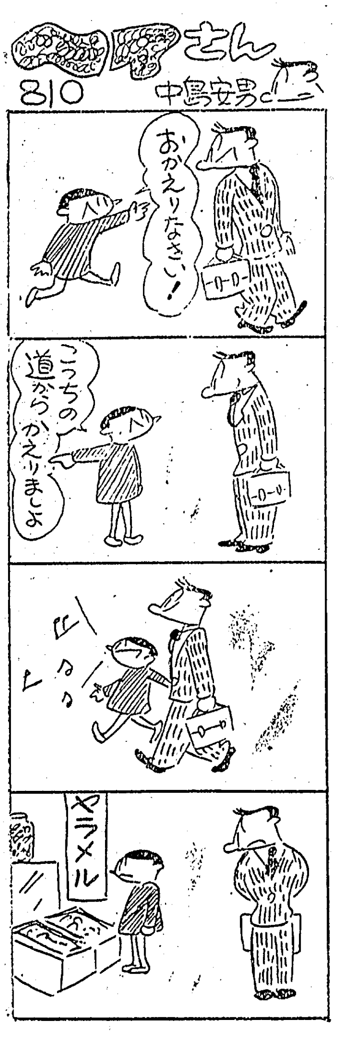
橋型水平引込式起重機は三年越しに放置されていた問題だけに起工式を挙行することになつたゝめ地元民もやつと愁眉を開いた形だが特に両会社の合併には県もあきれた模様で『見込みない』との態度を示したが両社の合併について努力した中立委員水野町長も『いまのところ合併は見込みがないと思う』と洩している程で今後当分の間この交渉が再開されそうにもない形勢にある、また起重機の工事中荷役場所が一時狭くなるため両会社の貨物船が同時に入港した場合或いは起重機が出来上つた場合の運営について両会社の前途には相当いざこざが起きやすい状態になるので早くも関係者から注目を惹いている

引揚者に布團贈る
内郷町で

内郷町では二十八日東舞鶴を出発二十九日午後五時十分に綴駅に到着する第二陣引揚者同町宮字宮沢一管野寅一さん（三〇）妻愛子さん長女淑子ちゃん（三）一家に蒲団一組及び清酒一本を贈呈する、なお二十七日の第一陣引揚者七名に対しても蒲団各一組を贈呈したが役場社会課では吏員が町内に進出し求人開拓を行い引揚者の就職斡旋運動を開始受入に万全を図つている

ねはん祭擧行
お釋迦様の入滅日に

平市仏教同志会ではお釈迦様の入滅した二十七日、午後一時から平市長橋町性源寺にねはん祭を催したよい子ら四百名が集まり黒白のオダンゴを作つねてはんの祈りを捧げ僧侶のお話や紙芝居などがあり大変盛況だつた


さん
810
中島安男
おかえりなさい！
こっちの道からかえりましょ
ヤラメル

豫備校開く
不合格者の爲

湯本町教育委員会は二十七日午後二時から公民館に開き今年度高校を受験し不合格になつた六十六名の対策につき協議した結果、来年の受験まで一年間の空白を徒費させないため会費三百円を徴収し予備校を開設する予定になり不合格者の希望調査を行い決定する

全面的拒否
會社側の回答
水素勞組で

小名浜町日本水素工業労組では臨時職場大会を二十七日午前九時より講堂で開き、ベースアップなどに対する会社側回答について討議した結果、会社側の回答を不満とし全面的に拒否することを決議した、続いて中央斗争委員十五名を選任、近く同委員会を開いて実力行使に訴えるかどうかの斗争方針を決める全組員投票日取りを協議した上で斗争態勢強化を図ることを決定、午後四時閉会した

同労組ではかねてより基準賃金十六才手取り最低額六千円を二千円アップした最低八千円並びに技工支部一時金本人五千円、配偶者及び子供六才以上各一千五百円、五才以下千円の支給を要求したが会社側では基準賃金六百円のアップ、技工支部については考慮するとの回答から交渉を続けていたもの

警察異動

国警県本部では二十八日管内の人事異動を発表した、石城郡関係者は次の通り

▼部長昇格、片平秋男（平分遣隊）▼県警ら交通課へ、関東俊勝巡査（平）福島貞次（植田）関昌平（内郷）大岐孝次（湯本）平野和美（小名浜）▼平地区署へ平片美好、▼植田署へ、高橋孝雄、菅野和夫▼湯本署へ、高橋義次、渡辺善六▼内郷署へ斎藤一美▼小名浜署へ、松本栄（以上何れも県見習生）

天氣予報　廿八日

【今晩】北東の風晴時々曇、南部ではおそくなつて小雨模様

【明日】北東後北西の風初めは晴時々曇後には晴間が出る

【明後日】北の風晴時々曇、海上今晩は初めおだやかおそくなつて風波が高くなる、明日も同様明後日は穏かの見込み

JOHQ JOKZ（29日）

前六・一五　あぜみち通信　試験場めぐり福島県南繭検定所

前十・一五　お耳拝借　北上健

★30日

前七・一五　週間トピックス

後六・四五　郷土物語"西念法師"福島放送劇団

お知らせ

平市六丁目九九番地いわき通信社は星三郎とは何等の関係もありませんから右御諒承下さい　尚今後共皆様方の絶大なる御後援を一重に御願い致します

三月二十七日

平市六丁目九九番地　電一六六三番
いわき通信社
代表　南出嘉男

各位

セイパン ニュース　NO11

お母さま……

オヤツは坊やに夢と榮養を與えます!!

坊やの待つてる良いお菓子はいろとり〳〵の味覺と香りの甘黨サービスのセイパンで!!

パンとおやつの店　平製パン

今週のサンデーサービスは何んでしよう？

日曜日は是非セイパンへお出で下さい

春は櫻から
お買物は
壽から

當店へ來て初めて
お判りになる
經濟という
眞の意味

壽百貨店
平驛前

建具工場新設

かねて計画中でありました建具専門工場は木工機一切の取付けを完了いたしました
御用命は多少に拘らず当工場に御指定下さい
◇大量生産は特に御相談に応じます

建具職工
見習工　急募

御所脇第二木工所
工場　湯本町栄田七二（電呼一八）
本店　湯本町三函（電一二二）

寫眞　藤森

江戸前壽司
割烹　小料理　和洋食　そば
◇明るく衛生的で手軽く安い奈加やの味覚をゼヒ!!
★あんみつ…はじめました!!
出前迅速
奈加や
平才槌小路　電395

肛門科
外科
上田醫院
平市南町（平局裏通）
電話一二九番

子供の入學で
俄か禁酒が流行

新入生のお父さんが費用のかゝるのに驚いて禁酒をした話をそちこちで聞きますが、この嬉しい親心に副いたいと藤越では入学用品は特に吟味した実用品ばかりを揃えています。

●ランドセル　四〇〇円より
●学生手提　三二〇円より
●"ギャバ大型八八〇円

藤越
小名浜
平市

通学服売出し

只今大変御好評の東洋レイヨンナイロンサージ小学服より大学服まで各種取揃えてございます

KO型…	750円より
小学服…	650円 〃
セーラー服…	900円 〃
中制服…	1000円 〃
高校服	
綿ギヤバ…	1500円より
星サージ…	2500円 〃

ホかや
平三
電203

あみもの機械の月賦販賣
●今習つてすぐ役に立つ
S式ホーム ニツータ
デザイナー平土橋電四八九

平凡の日曜サービス
楽しい日曜に楽しい奉仕

『本日のサービス品目』
最中
栗まんじゅう
カステラまんじゅう
二割引

どこよりも良い平凡のお菓子
お菓子司　平凡
平駅前電五九

やさしい　美しい　役に立つ
夜間洋裁學級開催
十字洋裁學院

昼間働いて夜に洋裁を習いたいという働らく娘さんや主婦のために特別学級を開くことになりましたどなたも気軽に御申込み下さい

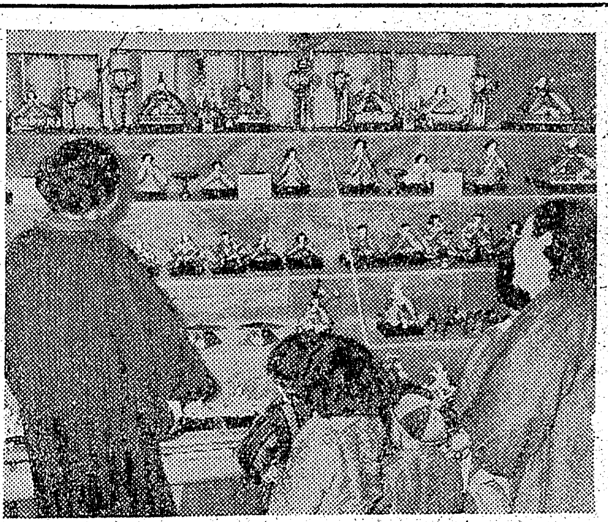
一、期間　六カ月間（四月三日より九月まで）毎週　月、水、金
一、場所　平市並木通り　いわき民報社二階ホール
一、教師　院長　柴田宣子　齋藤はま外
一、申込所　三幸デパート化粧品部（入学案内書あり）

十四カ町村は空席に

教育長が無く悩みのタネ

昨年十一月新発足した地方教委会の教育長は暫定的に各町の助役などが横すべりの型で兼務していたが四月一日からは専任の教育長に切替えられるので県教委ではこれに先立ち去る一月二十九日から三月十八日までの七週間福大学芸学部に県下の教育長候補者百三十三名を集めて地教委教育長講習会を開いて養成したが本郡からは三十二町村教委会のうちわずか十八名が受講したにすぎず、残る十四の町村教委会は教育長が空席になるわけで悩みは大きい、なお講習を受けて帰郷した教育長候補者は各々の希望町村教委会に奉職する、候補者氏名次の通り、カッコ内は内定教委会

渡辺義唯（泉）高浜兼恵（好間）馬目善親（江名）折笠利一（入遠野）根本喜代一（未定）高崎竹造（大浦）川崎登（未定）河原田十吉（未定）大平喜一郎（草野）高橋武雄（永戸、箕輪）蛭田好一（植田）鰹村末吉（上下小川）吉田正雄（沢渡、三阪）佐藤隆丸（未定）江尻融（磐崎）小宅長二郎（田人）鳥居武（未定）橋本保（未定）



館報の發刊が急務

湯本で公民運動振興策協議

湯本町青年連絡協議会主催の公民館を語る会は二十六日午後六時から公民館日本間に町区会議員、公民館運営審議委員、同執行部員、婦人会の代表等約三十名が集まり盛大に開かれた、公民館として如何なる運営をすれば町民に親しまれよりよい活動を展開することが出来るかというテーマで討論を行った結果、公民館活動の在り方を町民に認識させるために早急に館報を発刊し広報活動の徹底を図らなければならぬということになった、なお運営の実際面で改革し促進しなければならない希望意見を次の通りとりまとめ教育委員会に申入れることになった

❶公民館運営審議委員の選任については天下り式のものではなく町民の総意に基くこと❷各執行部の予算編成は運営審議委員と教育委員の合同会議に執行部代表を参加させ意見を聴取すること❸各執行部の横の連絡を密にし活動を強化するため部長会を月一回開くこと❹執行部拡充のため部員の再編成をすること❺職員不足のために日夜寧日ない職員に超過勤務手当を支給すること❻娯楽施設を完備して親しみのある雰囲気を作ること❼勤労者の間で図書室の夜間開室の声が大きいので職員を一名増員して早急に実現すること

好間三小PTA

役員を委嘱

好間三小では昨年十月から学校PTA会の結成を急いでいたが役員が次の通り決定したので二十九日委嘱する

▼会長　安斎徳弥▼副会長　米川安蔵〃大平忠孝　白土ミツ▼予算委員長　大平泰平▼会員委員長　四倉十三彦▼厚生委員長　志賀寿雄▼企画委員長　磯面五十治▼成人委員長　長谷川清美

ひな人形お目見得

桃のお節句は近づく

お彼岸が過ぎるともう旧暦のひな祭りはかけ足でやって来る、今年の旧暦桃の節句は四月十六日だがもう平市内の某デパートにはひな人形がお目見えして客足を呼んでいる、今年の相場はセットもので最高二万八千円から最低三千八百円、舞踊人形七千円から百七十円内裏様九千円から五百円、五人雛四千五百円から千九百円と云ったところだが客足はポツポツと云ったところで飛ぶように売れるのは四月に入ってから、売れ行きの良いのは五、六千円級、今年は東京三越、白木屋あたりへ出品する一流メーカーものを取揃えたから品質は絶対ですと人形屋は自慢している（写真は客を呼ぶひな人形）

部落館主任會

内郷町公民館では三十日午後一時から公民館に部落館主任会を開き部落館運営研究発表の後二十七年度行事の反省及び二十八年度行事計画綜合行事としてレクリエーション大会開催などにつき協議する

旅と讀書

吉屋貞一

春を迎えて平旅行クラブが再建のため相談の会合に招かれた席上で元陸軍少将の若松さんが新会長に推選されたことを喜び新しい門出に対して其前途を祝福し、旅行も人生修業の一課程という意味を含めて、各地の山川草木と人情風俗の絵巻物を観賞する啓発運動に資する一面も加えて欲しいと思っている。

昔から『可愛い子には旅させよ』という言葉は誰にも通用して趣きの深い諺であるが、個人ばかりでなく人類は何時の頃からか知らないけれども地球に便乗して何時終るか知れない大宇宙の間を流転の旅を続けているわけであろう。支那でも天下の奇山水を巡って、万巻の書を読破せよと自己完成の方便を教えているのは面白い。私は少年時代から父の任地が変るたびに伴われて転校の憂目を見たようなもの、一方では山紫水明で小泉八雲の永住した松平家十八万石の城下である雲州松江に生い立ち更に雪と花と美妓（この感化は幸か不幸か受けなかった）の名物に富む新潟に移って初めて塩鮭とリンゴの味を覚え、佐渡ヵ島の住人になってから寒ブリと蟹を賞味して広大無辺の海洋美に心を躍らせ徳富ろ花の『自然と人生』に読み耽りながら自然美の感受性に役立ったものである。

自然を楽しむ境地は人間だけのもので、書を読むことも人間の持つ特権の一つであるまいか。

私は先頃第四回平市成人学校の終業式に臨んで若い男女の学習者に祝辞を述べた際に『今後も勉強を続けて一生倦まないよう心掛けて欲しい、社会は入学式も卒業式もない大学校であるから良い本を読むように努めたいが、現代の良書を全部読み取ることは生涯を費しても不可能だと考えられるので、初めから撰良の書を選んで読むとの心算が大切であろう。青年時代に良い良い本を読む習慣を作ることを忘れてはならないと思う。諸君は磐城の平市民であるばかりでなく世界の平市民として自重と精進を期待して止まない』と結んだところ、後でサマセットモーム氏は作家として大成する秘伝に、先ず旅行することを挙げて読書に精力を注げと説いて好きなものを読めばよいと単的な方針を示し、義務として本を読むのは何の足にもならないと極言を下しているのを新聞で読んだ。つまり乱読でもエロ本でも糟粕と云うわけでなく、よく生くるための誠実と文化にあこがれある以上は云わず語らずのうちに良書に手が差しのばされる筈である。人生を豊かにするため、人間世界の救いのための読書は其人の心性のレベル如何に依って決せられよう。

公賣公告

一、電話

平市局　一七件

江名局　一三件

小名浜局　一七件

四倉局　九件

一、鉱業権

採掘権　六件

平市局	江名局	小名浜局	四倉局	採掘権
660	261	324	56	574
975	350	151	222	467
940	307	393	59	557
705	16	378	61	559
137	259	63	109	
703	21	67	254	
171	236	215	131	
674	122	79	211	
510	404	447	76	
512	218	188		
947	210	69		
950	268	329		
1037	451	49		
1132		83		
1419		275		
1191		227		
1192		464		

一、建物

平市　三五件　植田町　二〇件　勿来町　三九件

上遠野村　三件　江名町　二三件　小名浜町　八八件

内郷町　一八件　四倉町　六三件

一、宅地、山林、田、畑

平市　四件　植田町　四件　勿来町　一件

上遠野村　一件　江名町　九件　小名浜町　二八件

内郷町　六件

一、自動車

トラック　一二台　小型三輪　五台

県税滞納により差押の右物件を来る三月三十日十時石城地方事務所に於いて入札の方法により公売を行います

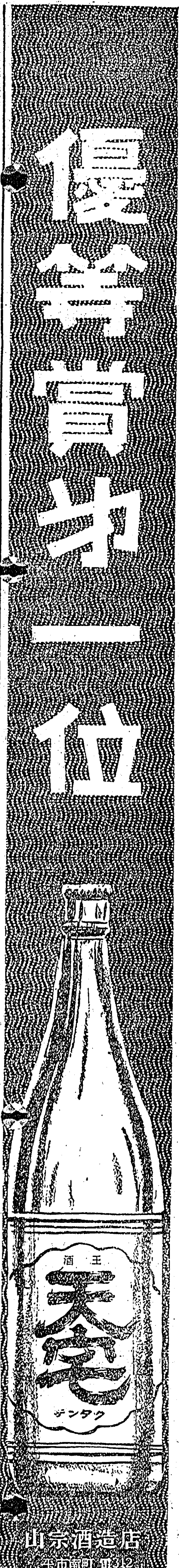
代金即納のこと

詳細は地方事務所に問合せて下さい

右公告致します

昭和二十八年三月二十五日

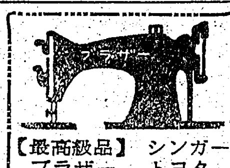
石城地方事務所

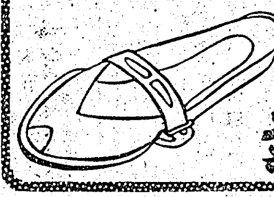

優等賞第一位
酒王 天宅 テンタク
山宗酒造店
平市南町 電312

牛と豚肉 ハムとソーセージ
藤越
平電1282

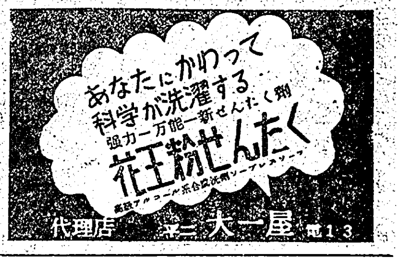
毛布
平専門店会の店
中野洋品店

むぎとろ [illegible]


【最高級品】シンガー ブラザー トヨタ スクラム パイン
石川ミシン商會
平市2丁目 電1232

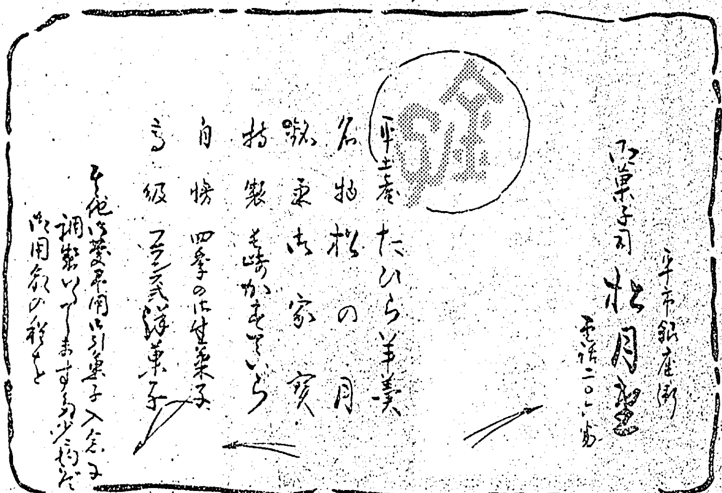

新しい感覺が生むデザイン
優秀な技術
専 会員の店
平三電446
菊一

大谷石 木炭
五丁目 電六六
井上


あなたにかわって科学が洗濯する
強力一万能一新せんたく剤
花王粉せんたく
高級アルコール系合成洗剤ソープレスソープ
代理店 平二 大一屋 電13

外科
胃腸科
泌尿器科
性病科
眞木醫院
平市南町（公会堂通）
電話 一一九五番

登録商標 海苔茶唐佃煮 和合 食道楽
真心の店 大沼商店 千葉 東京
食通のお客様から御愛用を頂ける品質


平市銀座街
和菓子司 松月堂
電話二〇一番
平名産 たいら羊羹
名物 松の月
自慢 四季の上生菓子
高級 フランス式洋菓子

夜間洋裁・あみもの生募集
個人指導多分・教科書使用　デザイナー平十橋電四八

PURECURRIE POWDER 登録商標
ブルトック純良カレー
平市5丁目電376
佐藤商店平支店
コショー ソース